

10期

アクティブシニアとめざす科

～そして生きがい再発見～

日時： 12月22日(木) 10時～15時

場所： 豊中市地域共生センター

学習テーマ 「学んだことを実践に」

～アクティブシニアとして活躍し、健康になろう～

講師： 大阪教育大学特任教授 新崎国広先生

① <前半>講義 学びで得た知識や技術を社会貢献する意義について

- ・ボランティア活動の今日的意義
→ ボランティアは「ひとりぼっちを作らない」
キーワード「人は必要とされることを必要とする」
「情けは人のためならず」→「我が身のためなり」
「△(参加)するのに□(資格)はいらない！」

・お節介のすすめ！

福祉ニーズの多様化により、申請主義から予防的支援の時代になってきた

今後の地域福祉を作っていく上で、お節介さんを増やしていくことが大切

お節介さんとは→ボランティア精神あふれる人

→目配り・気配り・心配りができて、他人の困りごとを放っておけない人

② <後半>グループワーク 4人一組でふり返り

・想いを語り合おう！

1.自己紹介タイム

2.今までの講座で面白かったこと・印象に残ったこと

3.今取り組んでいること・これからやってみたいこと

その後、円座になり、

「思い立ったが吉日！〇〇もうやっています。〇〇ができればいいなあ！」

→あなたの地域で何ができるについて発表

ボランティア活動は自分の住む街を自らの手で暮らし良い

ものに変えていく活動で、「誰もひとりぼっちにしない心」が大切

受講終了で終わりではなく、そこからがアクティブシニア実践のスタート！！

午後は、親睦会

会食の後、サイコロゲームで「記憶に残る風景」や「幼いころの遊び」など思い出し、和気あいあいの歓談の後、終了

